

令和3年12月定例会

教育委員会定例会会議録

書記 鈴木 亮 平

書記 蜂 谷 愛

塩竈市教育委員会定例会会議録

◆日時 令和3年12月15日(水) 午後2時23分～午後3時10分

◆場所 塩竈市民交流センター 視聴覚室

◆出席委員

教 育 長	吉 木 修	教育長職務代理者	高 橋 輝 兆
委 員	佐 藤 香	委 員	菅 井 信 吉

◆欠席委員

委 員 松 田 攝 子

◆事務局

教 育 部 長	鈴 木 康 則	教育部理事兼 市民交流センター館長	佐 藤 達 也
教育総務課長	佐 藤 聡 志	学校教育課長	白 鳥 武
生涯学習課長	鈴 木 和 賀 子	教育総務課 課長補佐兼総務係長	鈴 木 亮 平
教育総務課主査	蜂 谷 愛		

◆定例会次第

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 教育長報告
 - ① 本市の教育活動の状況
 - ② その他
- 5 専決処分報告
 - ① 令和3年度塩竈市一般会計補正予算のうち教育に関する事務にかかる部分について
 - ② 令和3年第4回塩竈市議会定例会のうち教育に関する議案について
- 6 議案
 - ① 議案第19号 尚絅学院大学と塩竈市教育委員会との連携協定について
- 7 その他報告
 - ① 塩竈市通学路安全プログラムについて
 - ② 塩竈市生涯学習プラン（令和4年度から13年度）の策定について
- 8 閉会

1 開会 午後2時23分

2 前回会議録の承認

高橋委員から報告、承認

3 会議録署名委員の指名

佐藤委員と菅井委員を指名

4 教育長報告

吉木教育長から、以下のことについて報告

- ① 本市の教育活動の状況
- ② その他

〔主な質疑〕

高橋委員 浦戸小中学校の体験入学について、15名の方が体験したということだが、市内と市外の内訳をお聞きしたい。

学校教育課長 小学校9名のうち、市内7名、市外2名である。また、中学校6名のうち、市内2名、市外4名である。なお、新入児童6名は全員市内の子どもである。

佐藤委員 12月8日水曜日に養護教諭部会が行われたとのことだが、現在、コロナ禍により小学生の肥満傾向が続いていると聞き、その対策等を話し合われたのか。養護教諭部会ではどのようなことが話し合われたのかお聞きしたい。

教育総務課長 12月8日の養護教諭部会では議題にならなかった。肥満について学校で関れる部分は学校給食であるが、そのほかに、生活習慣や運動習慣など生活全般に係るため、健康推進課、栄養教諭、養護教諭と連携し、対応していく。

佐藤委員 何年か前に肥満傾向の子どもに対し、養護教諭が保護者と連携し、その日食べたものを1か月見直す等して良い効果が出たと聞いたことがあったため、そのような取組ができれば良いと思いい質問した。

5 専決処分報告

佐藤教育総務課長から、以下のことについて報告

- ① 令和3年度塩竈市一般会計補正予算のうち教育に関する事務にかかる部分について
- ② 令和3年第4回塩竈市議会定例会のうち教育に関する議案について

〔主な質疑〕

特になし

6 議案

白鳥学校教育課長から、議案を説明した。

議案第19号 尚絅学院大学と塩竈市教育委員会との連携協定について

〔主な質疑〕

佐藤委員 小池先生がLD児へオンライン指導を第一小学校のみで行ったとのことだが、各学校で、LD児で困っている先生がいると思うので、オンライン指導であれば他の小学校にも行くことができないのか。

学校教育課長 このオンライン指導はマンツーマン指導であった。実際に来ていただければその方が良いが、オンライン指導により一小的の子にあった取組を考え指導できた。今後は、一对多という方法もあると思うので、検討していく。

菅井委員 12月9日から尚絅大学生1名が月見ヶ丘小学校で外国語学習のボランティアを行っているということだが、今後増えていき、各小中学校に尚絅大学生が数名ずつ支援に来ていただけるようなことはあるか。

学校教育課長 ありえると考え。協力・連携内容の(5)に、教育実習と並びに学校インターンシップ及びボランティアに関することという項目があるが、例えば教育実習であれば、在仙大学の教育実習という一つのくくりがあり、それを取りまとめている事務局があり、そこから派遣された大学生を受け入れるという様にいくつかのステップを踏む必要がある。今後、この協定により直接、教育実習やボランティアを受け入れるようなことも生じてくると思う。連携協定ということで、お互いに協力し内容を充実させていきたいと考えている。

教育長 秋にも尚絅大学生が生涯学習関連で、エस्पで体験を行っていた。このように協定を結ぶ前から協力を行っていたが、今回協定を結び、しっかり協力していこうということだった。例えば夏休み等の長期休業中に学習支援で学生に来てもらい、子ども達の勉強をみてもらうという様な取組も考えていた。

菅井委員 現在は外国語学習の支援だが、今後、算数の得意な学生や運動の得意な学生の支援をいただくこともできるか。

教育長 今後様々な取組を行っていきたい。なお、尚絅学院大学は現在、亘理町と山元町と連携を結んでいる。

採決：全会一致で承認

7 その他報告

白鳥学校教育課長から、以下のことについて報告

① 塩竈市通学路安全プログラムについて

鈴木生涯学習課長から、以下のことについて報告

② 塩竈市生涯学習プラン（令和4年度から13年度）の策定について

〔主な質疑〕

菅井委員 先ほど尚絅学院大学との連携とあったが、ゆくゆくはこの生涯学習プランにも尚絅学院大学の先生方が関わってくるのか。生涯学習プランの項目は様々なものが含まれているので、尚絅学院大学が携わっていただければ、さらに充実した良いものができるのではないかと思った。

生涯学習課長 尚絅学院大学の学生も含め、今もふれあいエस्प塩釜では、多くの教員になりたい学生等が社会教育の施設を見学し、研究に活かしたいという方が多くいるため、ぜひ生涯学習プランにも関わっていただき、策定を進めていきたい。

教育長 先ほど学校教育課長が説明したとおり、尚絅学院大学との連携協定の中心は学校教育である。ただし、尚絅学院大学には様々な学部があり、現在、地域観光を研究している学生が門前町の観光について学びたいということで、観光交流課と協力するよ

うな動きがある。今回連携協定を結ぶことにより、生涯学習や観光等様々な形での動きが出てくることは間違いないと思う。

高橋委員 この生涯学習プランは、冊子のような形でできるのか。

生涯学習課長 来月の定例会で議案として提出したいと考えていたが、生涯学習プランとして詳細な項目や成果指標、資料を含め全体で64ページほどの冊子となる予定だった。

8 閉会 午後3時10分

《会議録署名委員》

3番委員
(佐藤委員)

4番委員
(菅井委員)